

社会医療法人 長門莫記念会

長門記念病院

緩和ケア病棟



あなたらしく 精一杯 生きる

OITA SAIKI

緩和ケア病棟について

緩和ケア病棟では、がんに対する薬物療法や放射線治療などの積極的治療は行いません。からだの痛みや心のつらさを和らげ、患者様が自分らしく生活し、そしてご家族と共に大切な時間を過ごしていただけるよう援助します。

コンセプトは

あなたらしく 精一杯 生きる

チームアプローチ（患者様を支える人々）

医師・看護師・リンパドレナージセラピスト・メディカルアロマセラピスト・薬剤師・公認心理師・医療相談員
がんリハビリセラピスト・歯科衛生士・栄養士・ボランティア等、様々な専門スタッフが配置されています。

私たちスタッフは

- ・からだの痛み、こころの痛み、すべての痛みに向き合います。
- ・何をしたいか、誰と過ごしたいかなど、
患者様の希望を優先するための努力を惜しみません。
- ・患者様の痛みと共に揺れ動くご家族の気持ちに寄り添います。

入院での緩和ケアにより、体や心のつらさが和らいだら自宅へ帰ることもできます。

入院の流れ

かかりつけ医療機関からの
申し込み



面談

※来院困難時は家族のみ



入院判定



入院

ペットとの面会

たしなむ程度のお酒

個人的なイベント

ご相談ください…



デイルーム
茶話会やイベントを行います
ファミリーキッチンがありご家族が患者様に
食べたいものを振舞うことができます

施設紹介



オープンテラスもあり
開放的な空間が広がっています

ベッドでテラスに
出ることができます



木目を基調とした病室で、落ちつける空間を一

特別室にはミニキッチン・浴室完備

病棟概要

全室14床
特別室1床 6,600円/日
有料室7床 3,300円/日
無料室6床

ヒーリングルーム
1人の時間を大切にしたい時や大切な方とのイベントに
ご利用いただけます

リラクゼーションルーム
リンパマッサージやアロママッサージの施術が受けられます

家族室
付き添いのご家族が畳の上でゆっくりと休むことができます

カードキーをお渡しするので出入りが自由です

心電図などのモニタリングはしません

各種イベント

茶話会を行います
毎月イベントを用意しています
患者様個人のイベントも行います



1月 鏡開き



2月 節分

3月 ひな祭り

4月 お花見会



5月 こどもの日

6月 あじさい会

7月 七夕

8月 夏祭り



9月 お月見会

10月 ハロウィン

11月 紅葉会

12月 クリスマス会

スタッフより

2024年4月 長門記念病院は緩和ケア病棟を新規開設します。
緩和ケアは終末期ケアとイメージされている方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

WHOでは「緩和ケアとは、生命を脅かす病気に関連する問題に直面している患者とその家族の苦痛を和らげるためのケア」と謳っています。

そのため私は、がん患者様のみならず、病気の治療が必要な全ての患者様に提供するケアが緩和ケアだと思っています。

がんによる身体の痛みや心の痛みに向き合い、患者様の「精一杯 生きる」を支えるために、緩和ケア病棟はあります。新規開設される緩和ケア病棟では、患者様と共に「生きる」、そして学びの多い病棟をつくっていききたいと思っています。

大分県佐伯市は、海と山に囲まれた自然豊かな地域です。
住み慣れた地元である佐伯で療養を希望される方、豊かな自然の中で療養を希望される方に、生活の場を提供させていただきたいと思っています。



施設見学もできます

学生の受け入れや体験実習なども行います

緩和ケア認定看護師
坪根 麻理子



🔍 長門記念病院 緩和

社会医療法人長門莫記念会
長門記念病院

住所

〒876-0835

大分県佐伯市鶴岡町1丁目11番59号

電話（代表）

tel 0972-24-3000

fax 0972-23-6640

地域連携室

tel 0972-22-5833

fax 0972-24-3067



社会医療法人 長門莫記念会
長門記念病院